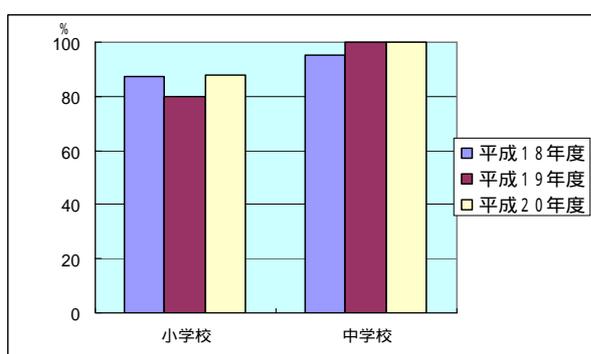


ねらい

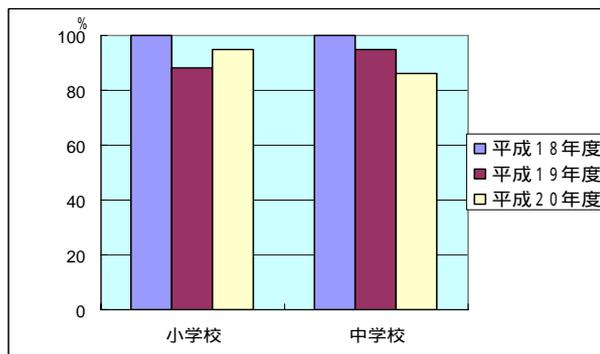
現代の児童生徒を取り巻く状況は、生活習慣の乱れによる夜型生活や朝食欠食、薬物乱用、性の逸脱行動等多くの課題を抱えています。児童生徒が、生涯にわたり心身ともに健康で安全な生活を送ることができる力の基礎を身につけさせることをめざしています。

現状と課題

薬物乱用防止教育実施状況
(喫煙・飲酒防止教育を含む)



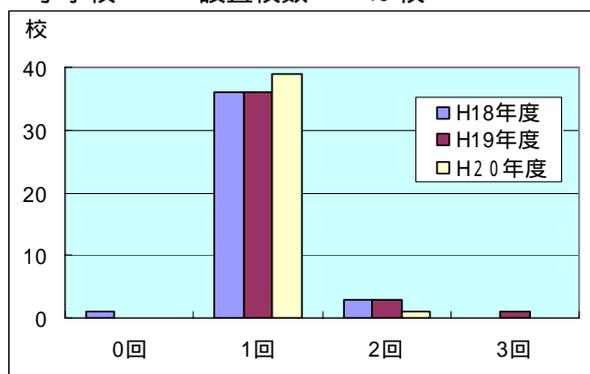
性教育実施状況
(HIV・性感染症予防を含む)



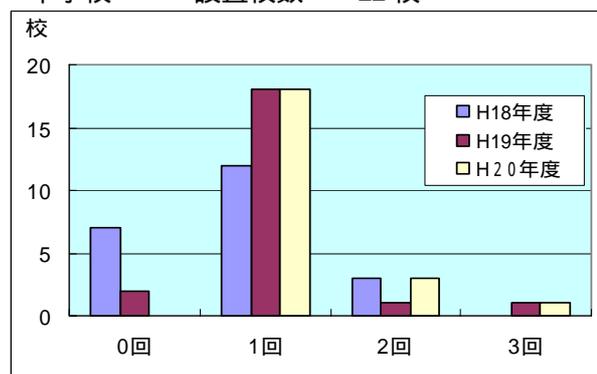
- ・ 保健学習と保健指導の内容が明確でないところがあります。教科指導とともに保健指導も充実していきます。

学校保健委員会設置状況・開催状況(平成20年度)

<小学校> 設置校数 40校



<中学校> 設置校数 22校



- ・ 今年度より、小・中学校とも、学校保健委員会を開催することができました。しかし、形式的な内容になったり、保護者等の参加者が少なかったりして、内容が深まらないなどの課題も見られます。

今後の改善方針

保健学習や総合的な学習、特別活動と関連を図り、年間計画に基づいた指導をしていきます。

薬物乱用、性教育など健康教育についての認識を深めるとともに、学校・保護者・地域が連携して学校保健委員会に取り組む等、さらに健康教育を推進していきます。